

みんなのひろば

まちの話題を紹介します

11月4日から6日の間、園部中学校2年生163人が市内52事業所で勤労体験学習を行いました。

園部幼稚園に体験に行った生徒は19人。先生の補助、園児と遊ぶ、園児が帰ってからの掃除などの仕事がありました。生徒は「体力的に疲れた」「子どもに合わせないといけないから大変」などと話しながらも、子どもが好きと言う生徒が多く、楽しそうに園児と接していました。「将来は幼稚園の先生になりたい」と言う人もいました。

3日間、生徒みんなは責任を持ってそれぞれの仕事に取り組んでいました。

※この記事は、情報推進課で広報の勤労体験をした太田晃裕君が実際に取材をして作成したものです。取材を通して太田君は、「広報の仕事は大変。でも、インタビューや文章作成など、いろいろな過程を経て記事ができていくことがわかった。地域の人に園部中学校のこの取り組みを少しでも知ってもらえたらいいと思う」と話してくれました。

「楽しさ、大変さ、責任の重さ実感」

(11/4~6 園部中学校2年勤労体験学習)



▲園部幼稚園で紙芝居の読み聞かせをする生徒 (太田君撮影)

「新たなにぎわい拠点でまちおこし」

(10/18 ふる里ファーム五ヶ荘開店式)

日吉町四ツ谷の五ヶ荘小学校跡地で、地場野菜などの販売ブース「ふる里ファーム五ヶ荘」がオープン。手作りの木製看板が立てられ、地元ならではの旬の新鮮野菜などが並びました。オープン記念につきたてのもちや枝豆が振る舞われ、地元の方々や通りがかりの方でにぎわいました。代表の久世和夫さんは、「五ヶ荘小学校跡地利用検討委員会による要望の1つとしてようやく実現。テント販売から徐々に定着させて、規模の拡大とさらなる跡地利用に発展させていきたい」と語っておられました。毎週日曜日の午前中に開店されています。



▲オープン当日の目玉商品はマツタケでした

「ゴルフって面白い センスの光る子も」

(10/25 南丹市スポーツ少年団交流事業)



▲長谷川プロの指導でゴルフレッスン

野球や剣道など異種目に所属する市内スポーツ少年団員たちが参加し、府民の森ひよしでバーベキューをしながら交流。その後、クラウンヒルズ京都ゴルフ倶楽部に移動し、経験する機会の少ないゴルフの体験が行われました。当施設と昨年4月に設立した南丹市ゴルフ協会の協力の下、プロゴルファー長谷川義則氏も指導に駆け付け、スイングの仕方やマナーを教わりました。ゴルフは初めてという子どもも多く、十分にレッスンを受けた後、実際にコースを回りました。